

日本原子力学会 核燃料部会

平成 25 年度 第二回運営小委員会議事録

日時 : 平成 25 年 7 月 11 日 (木) 12 : 00 ~ 13 : 00

場所 : 下呂温泉 小川屋 会議室「末広」

出席者 : (委員以下は 50 音順)

岩田部会長、岩元委員、木下委員、清水様 (高野委員代理)、水谷様 (高松委員代理)、永瀬委員、坂本様 (平井委員代理)、松浦委員、山脇委員、野田[記] (10 名)

議事

1. 前回運営小委員会議事録確認

野田庶務幹事から、前回平成 25 年度第一回運営小委員会議事録 (資料 No. 1) が提示された。なお、メールにて事前に議事録案を提示済みであり、説明は省略。

野田庶務幹事から、7 月 19 日までのコメント依頼があった。

2. 運営委員交代について

野田庶務幹事から、資料 No. 2 により、関西電力の真寄委員から小野岡委員への委員交代について説明があった。なお、本件は、真寄委員からのメール審議で了承済である。

3. 核燃料部会公印の作成中止について

野田庶務幹事から、資料 No. 3 により、第一回運営小委員会で承認された公印作成に関して、公印が存在していたため公印作成を中止する旨説明があり、コメントはなかった。

4. 次期部会長の推薦について

岩田部会長から、次期部会長に JAEA の湊和生氏を推薦する旨の説明があり、コメントはなかった。なお、岩田部会長から湊氏には内諾を得ている。

部会長の交代について核燃料部会内規を確認したところ、『部会全体会議の承認を得る。』と定められていることから、次回の秋の大会で核燃料部会総会の開催を検討することとした。

5. 2014 年春の大会の部会セッションについて

坂本様 (平井委員代理) から、2014 年春の大会での部会セッションに関して、材料部会、水化学部会と合同で実施すること、部会長に総括的な話をしてもらうことについて説明があり、コメントは無かった。なお、秋頃、学会に予稿を提出することになる。

6. 液体燃料に対する取り組みについて

木下委員から、液体燃料にも核燃料部会の活動を広げることにについて提案があり、コメントは無かった。

7. 夏期セミナーの開催方法について

野田庶務幹事から、産業界から夏期セミナーに参加しにくくなっており、費用を抑えた開催方法等の検討が必要ではないかと問題提起があった。

学生が参加しやすい夏休みに実施する等の意見があり、次回の夏期セミナーの参考とすることとした。

以 上